

[明るい環境と素敵な笑顔！ 柏四小図書館](#)

学校図書館指導員 (2016年3月7日 10:00)

☆「本の世界へようこそ」☆



とっても日当たりがよく、明るい雰囲気の柏四小学校図書館。図工選科の先生が施してくれた素敵な壁面装飾が児童を迎えます。

1～4年生のクラスからは離れた校舎にあるのですが、毎日たくさんの児童が来館し、笑顔であふれています。

☆たくさんの授業で図書館が活用されています☆

「図書の時間」には、多くのクラスが図書館に来てくれます。

本を借りたり、担任の先生や指導員の読み聞かせを聞いたり、読書に親しむほか、図書館で授業が行われることもしょっちゅうです。



筆箱、教科書を持って図書館へ。2年生国語「お話しじゅつかんを作ろう」では、図書館で本を選び、好きな場面を描きました。

後日、図書館前の廊下に作品を掲示し、みんなに見てもらうことができました。



5年生は国語「図書すいせん会を開こう」で、先日指導員研修会で学んだ「ライブラリー・ナビ」を図書館で作成しました。

出来上がった作品をお借りして本と一緒に展示すると、紹介した本はあっという間に貸出中に・・・。

逆に、図書館指導員が本を持ってクラスにお邪魔することも。

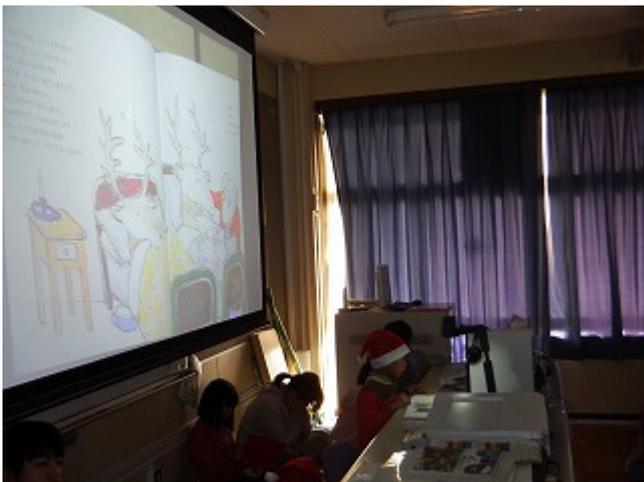
2年生国語「さけが大きくなるまで」の発展として、柏市の読書会用図書「ペンギンのヒナ」をお借りして、「ペンギンクイズ大会をしよう」の授業支援をしました。

5年生、6年生のクラスでも、読書会やビブリオバトルのお手伝いをしました。

#### ☆図書館にはなくてはならない存在！図書委員・こども司書のみんな☆

四小図書館で大活躍しているのは、図書委員17名です。

貸出作業、書架の整理、本の修理にと、協力し合いながら「たくさんの人に図書館を気持ちよく利用してもらうため」日々活動しています。



12月には、隣接するコンピューター室の実物投影機を使って、「クリスマスのおはなし会」を行いました。本を読む係・クイズ係・飾りつけ係・お知らせ係・誘導係と全員で係を分担しました。たくさんの児童が聞きに来てくれました。

今年のこども司書講座受講者は、24名。昼休みや夏休みを使っての講座や実習にも頑張って通い、全員が修了できました。



今年度は、四小「ビブリオバトル元年」。こども司書のみんなで、ブックトーク講座の仕上げに行いました。緊張したけれど全員が発表し、読んでみたい本にたくさん出会うことができました。



そして四小図書館の一大イベント、秋の読書スタンプラリー。しおり作りやスタンプに、図書委員・こども司書の両方が時間のある限り手伝ってくれました。

強制されるのではなく、本や図書館が大好きな児童がその楽しさを他の人に伝え、広がってゆく、温かい雰囲気は四小にはあります。

#### ☆みんなに支えられて、四小図書館は日々進化していきます☆

朝読書の時間に読み聞かせをしてくださる、読書ボランティアの保護者の皆さまは、蔵書点検や読書スタンプラリーでもなくてはならない存在です。

教職員の皆さまも、児童が本に親しむ環境づくりを支えてくださっています。

この1年間たくさんの人に図書館に関わっていただき、「みんなで作っている四小図書館」であることを日々実感しています。

今年度も残りわずかですが、これからもますます児童の豊かな読書活動を支え、授業に活用される四小図書館として進化していければと思います。

### 学習図書委員は今日も多忙なり！？～柏第三中学校～

---

学校図書館指導員(2016年2月29日 10:00)

柏第三中学校の学校図書館では、生徒にもっと本に親んでもらえるようにと、今年から色々な新しい試みを始めました。

学習図書委員の協力もかかせません。

#### ◆朝の読み聞かせ

週一度、学校図書館指導員による読み聞かせを行っています。

中学校での読み聞かせは珍しいかもしれませんね。

「いつもは本はあまり読まないけど面白いと思った」などの感想もあり、実際に興味を持ってもらえたのか、読んだ本や同じシリーズものを借りていく生徒もみられるようになりました。



#### 学級文庫を設置

1年生の各教室に、ミニ学級文庫を設置しました。

ひと月ごとに学習図書委員の手でローテーションさせています。

こんな本を置いて欲しい、といったリクエストに応じて入れ替えも行います。

本は好きなのに図書室に足を運ぶことに遠慮がちな生徒にも、色々な本に触れてもらえるので、ぜひ他の学年にも広げていきたいですね。



#### ◆学習図書委員大活躍

今年の学習図書委員はとにかく大忙しでした。



通常の貸出作業の傍らで、5冊以上借りた人へのプレゼント用しおりを作ったり、大量の牛乳パックを加工したり（これは本棚の後ろに置いて本を前面に出すのに使いました）。

第二図書室の後方壁面を飾るオリジナルストーリー「かぶ太郎」も学習図書委員の手によるものです。

さらに情報発信として「図書通信」も創刊。

先生方へのインタビュー記事など頑張ってくれました。



秋の文化祭「輝秋祭」では図書クイズのコーナーを設けました。



学習図書委員としても初めてのことで、最初はどれだけの人が集まってくれるか心配しましたが、準備していた回答用紙や賞品のブックカバーが途中でなくなるほどの賑わいになりました。

学習図書委員のみなさん。ありがとう、本当にお疲れさまでした。

柏三中の図書館活動にはまだまだ可能性がいっぱい。

これからもさらになるチャレンジをしていきたいと思っています。

## [第9回学校図書館指導員研修会](#)

学校図書館指導員(2016年2月22日 10:00)

2月8日沼南庁舎にて、「第9回学校図書館指導員研修会」が行われました。

まず始めに、指導課副参事の梅津先生より、図書館指導員が、1人1校体制となり活発な図書館活用が行われていること、実際の読書数の向上が数値に表れていることなど、お話し頂きました。

本を読むことの大切さ、実際の先生方の声などをのお話を聞きし、学校図書館の必要性など、改めて感じることができました。

### ◆研修1◆風早中学校区の取り組み報告

大津ヶ丘第二小学校、風早南部小学校、風早中学校、それぞれの指導員が学校での取り組みを報告しました。

風早中学区では、調べ学習支援の充実、中学区3校の連携、3校共通のパスファインダー作成など、3校の司書教諭、指導員など、学校全体が協力し、取り組んでいます。



大津二小「iPadを使った調べ学習」

iPadと図書室の本を使用し、ポプラディアネットを活用した調べ学習。

風早南部小「パソコンと本を使って調べよう」

ITアドバイザー協力の下、パソコンと本を使っての調べ学習。

南部中学「ジグソー法を用いた授業」

国語「ベンチ」、「竹取物語」を図書流通を活用し授業支援。

風早中学区の実践報告は、今後の支援に役立つ具体的な取り組みで、私たち図書館指導員の、新たな財産となりました。

### ◆研修2◆

①中島アドバイザーより。～今年度の巡回報告～



「環境面から見た柏市学校図書館」のお話をさせていただきました。

中島アドバイザーが学校を巡回し、環境面をチェックしたシートを作成していただき、学期ごとの比較を出していただきました。

1学期できていないことが2学期にできていたり、各学校環境面で改善が見られました。

中島アドバイザーが巡回時撮影した、各学校の環境面の工夫、掲示などの写真を見ることで、皆が参考にでき、これからの学校図書館に役立つヒントとなる、各学校の取り組みを見ることができました。

これからの授業支援の形、授業作りでの協力など、私たち指導員の出来ること、やるべきことの具体的なお話をして頂きました。

## ②中澤先生より。～今年度の柏市の実践について～

「授業改善を図書館活用で」

柏市の読書推進の5つの柱を元に、今年度学校を巡回して頂いたまとめを、お話して頂きました。



- ・ 読みと学びをつなぐ授業作りが年々できている。
- ・ 授業支援の目標を絞る。
- ・ 課題読書、教科指導に位置づけることが大事。
- ・ 選書の大切さ、授業のテーマの沿って集める本を考える。

など、様々な図書館指導員の授業支援のポイントを教えてくださいました。

花野井小や富勢東小の図書館指導員の、中澤先生のご指導の下進めた、授業支援の様子なども写真と共に紹介。

授業支援は、「教材の理解を積極的に」「図書室から教室へ」「待つことから関わること」など、これからの図書館指導員すべきこと、図書指導員の必要性など、心にぐっと力が入るような、お話を頂きました。

### ◆研修3◆ブックトークを行う



午後は小学校と中学校に分かれ、ブックトークを行いました。

紹介する本は、今年度購入した本の中から1冊。

出版社及び分類は自由という形式です。

小学校は6班、中学校は2班に分かれ、5分の中でブックトークと、この本を選んだ理由を話します。皆が選りすぐりの本を持ち、子どもたちに話すように行います。

聞いていると、どの本も読みたくなるような、素晴らしいブックトークがあちこちから聞こえてきます。



さっそく学校に戻って、本を手にする指導員も多かったことでしょう。

今回の研修も、皆の知となり実となったことでしょう。

残り少ない3学期ですが、新年度へと繋がるような授業支援が出来るよう、改めて身の引き締まるような研修となりました。

学校図書館指導員(2016年2月15日 10:00)

～お手の物のPOP作り～

十余二小学校の図書委員会活動も、残すところあと少し。



来年度にも掲示できるような、ちょっと手の込んだPOPを制作中。

今年度購入した本を選からんで、作ってもらいました。

「廊下の掲示板に張り出すよ!」と、伝えると「えー!」と言いながらも、そこは手慣れたもの。

様々なジャンルの本を選び、書き始めます。

絵が得意な子、文章がすてきな子、みんな個性があふれています。

出来上がりまであと少し。とっても楽しみです。

～山頂をめざせ!～

秋の読書フェアは、山頂目指して本を読んでいくイベントを開催しました。



1・2年生は「筑波山」

2・3年生は「富士山」

5・6年生は「エベレスト」

登頂達成者は「山登り成功者」として、張り出しました。

みんな張り切り、貼るスペースが無くなるほどに。

「私の名前あるかな？」と、子どもたちがポスターの前に集まります。

秋の期間中、楽しい図書館になりました。

### ～本とコラボ・わすれものの木～

図書室にも悲しいかな忘れものがあります。

そして、なかなか探しに来てくれません。



岡田淳/著「わすれものの森」とコラボ。

わすれものの木を作り、わすれものたちを展示。

「わすれものたちは、持ち主との思い出を覚えているんだよ」と、本と一緒に展示しています。

この木を見て、「あ！私の！」「これ僕のかも」と、少しずつですが、持ち主に帰っていく忘れものたち。

残りの忘れものたちも、持ち主に帰っていきますように。

### ～空前の大ブーム？～

十余二小学校では3年生が、UDCK(柏の葉アーバンデザインセンター)とのスペシャルコラボ、「地球を危機から救え!!」の、ミッションを達成すべく、空前の宇宙ブーム。

図書室に設置した"宇宙コーナー"は大人気、3年生だけではなく、みんなに人気のコーナーになっています。



ミッションは2月6日でした。そして・・・

無事達成！！

毎日ドキドキワクワクが、たくさんつまった十余二小学校です。

### 本の中には夢と不思議がいっぱい藤心小学校

---

学校図書館指導員(2016年2月8日 10:00)

昨年4月に新しい図書室が開館しました。

きれいになった図書室，新しい本棚に入った本はなんだか新品のような輝きです。

ボランティアきらきらのお母さんたちが，1冊1冊本を拭いてくれました。





新しくなったカウンターで、図書委員さんも頑張っています。

書架の整理や、POP作り、いつでもキレイで楽しい図書室を目指します。



## どくしょのふうせん

図書室の空に、みんなの名前のふうせんを飛ばそう♪

全学年で読書の記録がはじまりました。

読んだ冊数によって、赤・黄色・レインボーのふうせんがもらえます。



もっとたくさん読んだ人は、殿堂入り☆  
がんばりの本棚に写真が貼りだされます。  
ポーズをとって笑顔の写真は、みんな嬉しそうです。



## おはなし給食

たくさん食べて、本を読もう！！図書室と給食室のコラボレーション。  
今月は『全国学校給食月間』にちなんで、おすすめの本は『給食番長』です。  
栄養士さんと相談しながら、給食にあった本を選んでいきます。



## 6年生国語「私の大切な一冊」

自分にとって大切な一冊について、クラスの仲間と紹介しました。集中して本を読む姿は、さすが6年生ですね。

## 「二足のわらじ」で頑張っています！～手賀中学校広報委員会の仕事～

学校図書館指導員(2016年2月1日 10:00)

### (二足のわらじ)

手賀中学校は、生徒数82名の小さな学校です。

そのため、「図書」の仕事は広報委員会に含まれています。

今回のブログでは、広報委員たちの1日(図書の仕事)を紹介します。



### (見守る先輩たち)

この日のカウンター当番は、1年生と2年生でした。

昼休みの仕事は、本の整理整頓と貸出返却の受付・図書日誌への記入などがあります。

手賀中学校の特徴として、図書室の壁に「卒業生の写真（昭和24年～）」が飾られています。

いつも後ろから広報委員を優しく見守っています。



### （昼休み）

3年生の高校入試が始まりました。

最近、友達と一緒に図書室にやって来て過去問題集を見ている姿が目立ちます。

新聞に目を通してしている生徒もいます。

春はもうすぐ！



### （広報委員会）

火曜日の放課後に委員会が開かれます。  
この日は、3学期初めての委員会でした。  
今日の議題は、「今月の目標」。

手賀中学校の場合は、「広報」と「図書」の掛け持ちなので2つの目標を考えなければなりません。

今年初めの目標は、何になるのかな？

目標を立てたら、次は実行。

学年問わず、みんなで一致団結して行うのが手賀中学校です。

## 2016年1月アーカイブ

---

### 学びを支える図書館をめざして～光ヶ丘中学校図書館～

---

学校図書館指導員(2016年1月25日 10:00)

#### 新春本の福袋



2016年になりました。光中では初めての試みで「本の福袋」を作りました。図書委員と先生がいろいろなテーマで本を2冊ずつ選び福袋にします。本が大好きな図書委員さんたちは、楽しそうに本を選び、次々に福袋が完成！「謎解きミステリー」「友だちについてしみじみ考えたいあなたに」「カフェへようこそ」など、どれも面白そうです。今年も素敵な本との出会いがたくさんあるように図書室も全力で応援します。

#### 修学旅行事前学習はバッチリ！



2年生は修学旅行（京都・奈良）の事前学習をしました。ガイダンスの時に「パスファインダー」（文献や情報の探し方・調べ方の案内）を配り、参考になる本やインターネットサイトを紹介しました。他校からお借りしたもの・自校の本を合わせて約100冊と旅行情報誌を使って調べました。

班ごとにテーマを決めて学習し、まずは学級内で発表します。生徒全員の投票で最も優れていた班が代表になり、学年全体で発表します。クイズを入れたり、能の衣装・面を用意して発表したり、工夫を凝らした分かりやすい発表になりました。

### 全校新着本展示会



光中では毎年7月と12月に、全学級で国語の時間に新着本展示会を行います。司会進行は図書委員が務め、6つの机に本を分類ごとに展示します。

生徒は5分ごとに場所を交代して全ての机をまわり「味見読書」をします。今回は調べ学習の本をたくさん揃えました。生徒からは「詳しい」「受験勉強に使える」「（値段が）高くてびっくり！」などの感想がありました。普段あまり手にとらない本を知ってもらう大事な機会です。

貸出初日は大盛況で、借りられなかった人は予約をして順番に貸し出しました。

### 毎年恒例しおりコンテスト



光中では毎年恒例となった図書委員会のしおりコンテスト。今回もたくさんの応募がありました。図書委員会で審査した優秀作品は印刷して、貸し出しの際にプレゼントします。しおりを楽しみに貸し出しも増える♪人気のイベントです。

### 頑張れ！受験生



受験シーズン本番になりました。図書室には「公立高校入試国語出典作品」コーナーを作りました。お馴染みの人気作家の本もたくさんあります。普段の朝読書でもぜひ読んでほしいです。



図書室に展示した本・図書館だよりで紹介した本の紹介カード（POP）は、箱にまとめて入れておきます。「何か面白い本はないかな？」と本選びに悩んだ時は、カードを参考にして探します。たくさんの本と生徒たちの架け橋になる学校図書館をめざします。

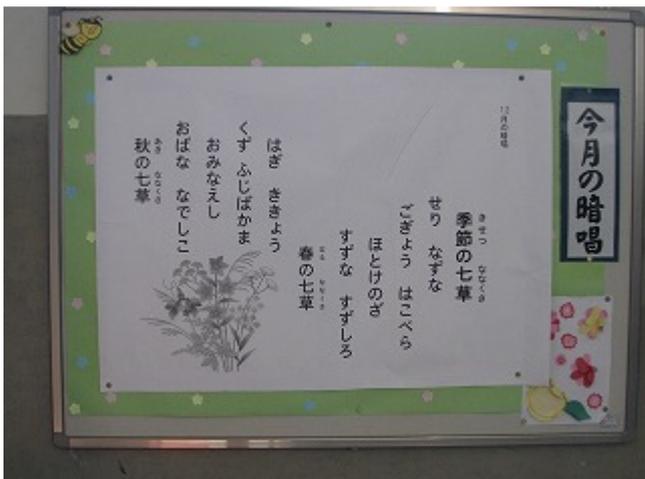
## 2015年12月アーカイブ

### 「小さくても元気いっぱい夢いっぱい」富勢西小学校

学校図書館指導員(2015年12月21日10:00)

富勢西小は全校児童180名、6年生以外は各学年単学級の小さな学校ですが、その分みんなが仲よく、毎日子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

特に図書館は廊下をはさんで目の前に1～3年生の教室があり、低学年の子どもたちが気軽に立ち寄れる場所に位置しております。



学校では、児童全員が毎月様々な名文や古文の暗唱をしています。（12月は春の七草，秋の七草）

さらに、年に3回行われる漢字検定の試験会場になっていることもあり、図書館にも問題集を取り揃えて子どもたちが積極的に学べる環境を整えています。

★秋の読書フェア★



読書週間に合わせて、まずは新刊展示会、新しい本がたくさん仲間入りです。

読書フェアの今年のイベントは、「読書でビンゴ」です。

低、中、高学年別にマス目に指定された本を読んだらスタンプを押し、たて・よこ・ななめの列が3列できたらビンゴ！読んだ本の感想が書けたらしおりをプレゼントするという企画で、たくさんの子どもたちが挑戦してくれました。



イベントでは図書委員さんも活躍！

お昼休みにそれぞれが選んだ紙芝居を読み聞かせてくれました。

ここでもたくさんの子どもたちが聞きにきてくれました。普段から「余裕だよ～」なんて強がっている子も、この時ばかりはみんな緊張した顔で一生懸命伝えようとしている姿が印象的でした。

### ★「ええところ」ってどこだろう？★

1年生と3年生の授業で、「ええところ」という絵本を使い「読書会」が行われました。

本の中の主人公は、友達に自分の「ええところ」をみつけてもらったことがうれしかった、というところから班ごとに自分のワークシートを隣の人に回し、「ええところ」を書いてもらいます。これを繰り返すことで最後にみんなから自分への「ええところ」コメントが集まるしくみです。



「自分は『ええところ』なんてないよ～」と言っていた子も、みんなから書いてもらった「ええところ」を読んで「うれしい気持ちでいっぱいになった」「心があたたかくなった」「これからも友達のええところをみつけてあげたい」と本を通じて"他人を思いやる気持ち"にも目を向けることができたようで、「読書会」で本を読むだけではない楽しさを感じてもらえたのではないかと思います。

図書館は本を読みに来る場所ではありますが、同時に来た子どもたちにとって笑顔になれる、元気になれる場所でありたいと思います。

そのために指導員として子どもたちが楽しく過ごせる場所を作り、何かを感じとるきっかけ作りをお手伝いしていきたいと思っています。

「元気いっぱい夢いっぱい笑顔あふれる富西小」をこれからも図書館から応援しています。

## [図書館へおいで！中原小学校](#)

学校図書館指導員(2015年12月14日10:00)

### ♪中原小図書館隊

1.見守り隊：図書委員 20名・子ども司書 14名・図書ボランティア 60名（季節の装飾・目標 50冊の木など作成）そして司書教諭の先生



クリスマスの装飾



目標 50 冊の木

2.お掃除隊：第一図書室3-4のみなさん，よむよむらんど2-1のみなさん

3.コラボ：

「理科支援員」の先生学校のシンボルツリー（タイサンボク）の紹介，楽しい理科実験教室，栽培委員会で図書を活用して学校中の樹木全部に名前付け



「英語指導」の先生"AColorofHisOwn"「じぶんだけのいろ」レオ・レオニのパネルシアター（英語と日本語）を1,2,3,4年生に実施

普段から英語の絵本を活用してもらっています。パネルシアターは初トライ。子どもたちは「同時通訳？」と興味津々でした。

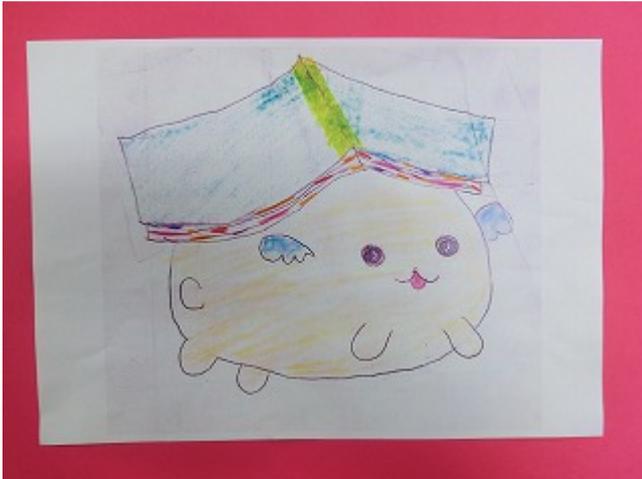


「栄養教諭」「そらまめくんのベッド」の紹介

4.いつも支えて下さる事務・用務のみなさま

事務の先生は「学校間相互貸借」に協力  
用務の先生に書棚を固定してもらい、安全対策に協力

### ♪終わったばかりの「秋のブックフェア」



- 1.読書 de ビンゴ
- 2.大型絵本の読み聞かせ・パネルシアター実演（校長先生もゲスト出演）
- 3.図書館のマスコット募集→5年生の作「しおりん」に決定！
- 4.読書会「あらしのよるに」は、図書委員の手で自ら準備・運営をし実施

♪新しい低学年図書室名「よむよむらんど」もすっかり馴染み、今年は中原小図書館マスコット（愛称「しおりん」）が誕生しました。

目標 50 冊の木は、達成した季節の葉っぱに名前を書きます。きれいに色づきました。

「中原小図書館」はみんなと一緒にこれからも成長します！

Happilyeverafter. 「めでたしめでたし。」そして,Tobecontinued... 「つづく...」

### 【本に親しむ活動を・・・】～柏二小図書館～

学校図書館指導員(2015年12月7日10:00)

#### ◇図書委員のおはなし会

柏二小の図書室には、12000冊もの多くの本があります。



図書委員会では、その中のいろいろな本を知ってもらいたいと「おはなし会」を企画しました。  
読み手（図書委員）は、本の選定や読み聞かせの仕方を学び、「ページをめくるのが早いよ～」「もう少し気持ちをこめたら良くなるね」お互いにアドバイスしながら、練習を重ねました。  
聞き手は、マナーを守り、しっかり聞く姿勢も取れていました。  
とても楽しい会でしたね。



#### ◇2年生が"ふたり読み"

ふたりで1冊の本を読むふたり読み。2年生の全クラスが取り組みました。  
今回の本は「おさるはおさる」シリーズ・「ペンギンたんけんたい」シリーズです。  
小さい声で文章の終わりの句点。"までを、ふたりで交互に読み進めていきます。  
つかえてしまったお友だちには、正しい読み方を教えてあげました。  
早いペアは、もう2冊目です。1冊の本を共有できて、とても充実した時間でした。



### ◇本を読もう！

10月の月間目標は「本を読もう」です。全校朝礼では、図書委員が発表を行いました。少し緊張の面々・・・おすすめ本の紹介です。

低学年「くまのこうちょうせんせい」

中学年「デルトラ・クエスト」

高学年「5分後に意外な結末」

その後は、この3冊の本が続けて借りられている状態です。いつ戻ってくるのかな？



### ◇新刊本展示会

今年も400冊の本が柏二小の図書室に仲間入りしました。

図書の時間や休み時間を利用しての新刊本展示会は、大賑わいです。

今年は、教科書で紹介されている本や、伝記・図鑑が多く入りました。

貸し出しが待ちきれずにずっと通い詰めて、1冊を読んでしまった児童もいました。

### ◇豊四季中学区の活動



## ・小中連携読書フェア

豊四季中・旭小・柏二小で、合同の読書フェアを行いました。

①給食にハリーポッターがやって来る。

3校の栄養士の先生方のご協力のもと、給食にシェパードパイ（「秘密の部屋」より）が出ました。皆大喜び。小中に兄弟がいるご家庭の食卓では、話題にあがったそうです。

今度は、図書委員会で第二弾も検討中！楽しみです。

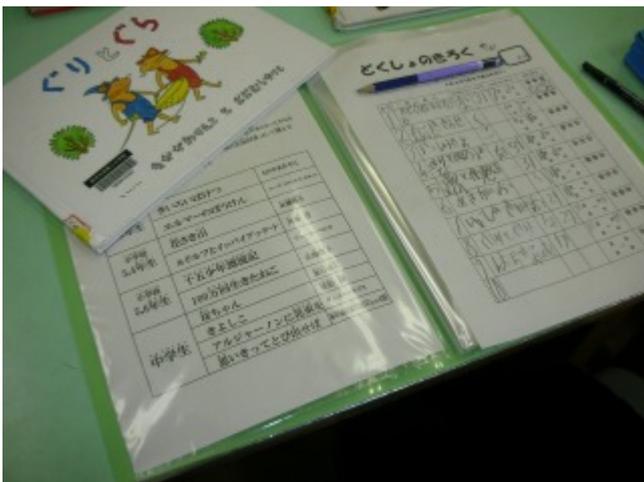
②読書スタンプラリーに挑戦しよう。

いろいろな分類の本を5冊読んだら、好きなスタンプを押してもらい、図書委員お手製のしおりがもらえます。

③豊四季スタンダードを読もう。

豊四季中学区の子はみんな読もう！～そんな本を選び、紹介して薦めています。

## ・四季の貯本箱



3校で"読書の記録"に取り組んでいます。

書名・作者名・読んだ期間・感想を簡単に書き込める共通の用紙を使用し、ファイルに差し込んでいきます。

「読んだ本、忘れないうちに書かなきゃ」

小中連携での読書活動も2年目に入り、少しずつ形になってきています。

小学校を卒業したら、中学校に四季の貯本箱ファイルを携えて入学します。そして、続きの読書記録が増

えていくようになります。

中学校3年生になって、小学校1年生の時にどんな本を読んでいたのか、どんな感想を持ったのか、なつかしく振り返ることができるのは、いいですね！

## 2015年11月アーカイブ

---

### [いろいろしています田中中学校](#)

---

学校図書館指導員(2015年11月30日10:00)



#### 【秋の読書フェア～お楽しみ週間～】

日ごろ生徒が興味をもつテーマの本でくじを作りました。司書教諭の先生のアイデアで10月13日～16日に行いました。

まず、テーマを決めて本を集めます。そしてテーマごとの袋を用意して、本のバーコードをコピーした紙を入れておきます。生徒は読みたいテーマの袋から紙を引いてカウンターで渡し、本を受け取ります。手渡されるまで何の本かわからない楽しみがありました。

今回のテーマは・・・

・秋の旅行を楽しみたい人・他人のことや異性が気になる人・英語をもっと話せるようになりたい人・おいしい食べ物に興味のある人・こわ～い話が読みたい人・宇宙に行きたい人

人気のテーマは「異性」と「こわい話」でした。どちらもドキドキする話です。

#### 【授業でビブリオバトル】



今年の田中中は学年でビブリオバトルに取り組んでいます。最初に始めたのは3年生で国語の授業で行いました。全員が発表し、一人ずつ教室の前に出て本の表紙を実物投影機に映したので、顔を上に向けて話せたそうです。聞き手の生徒は審査用紙と\*ビブリオバトル・カードを使いました。

(\*ビブリオバトルカードは『ビブリオバトルハンドブック』子どもの未来社(2015)に掲載されています。)

今回ビブリオバトルカードを使ったことは大きな進歩でした。このカードは「ポジティブなコメント欄つき投票用紙」ですので、本の紹介者は聞き手の感想がわかって、自分の発表について振り返ることができました。3学期の1, 2年生の取り組みの参考にしたいと思います。



### 【コーナーづくり】

1学期にアドバイザーの中島先生にコーナーづくりの助言をいただきました。いままで展示したテーマは「高校受験」「夏休みにおすすめ」「職業の本」でした。これから「冬休みにおすすめの本」を並べます。学校行事や季節に合わせた本を生徒が手に取って見えています。



### 【助かります】

図書館掃除は2年生の担当です。掃除の後半は本の整理をお願いしています。背丈の伸びてきた生徒は高いところもサッと整頓できるのでとても助かります。



### 【やっぱり楽しみ新着図書】

新着図書展示会の昼休みです。たくさんの生徒が来ました。

展示会が終わると新着図書コーナーの棚へ並べて学習図書委員が書いたポップを添えると次々と貸し出されます。



田中中に今年から勤務して、半年の間に生徒たちとずいぶん顔見知りになりました。

図書館をよく利用する生徒が学習図書委員や子ども司書受講生になったり、市内中高生ビブリオバトルの出場者となって本の紹介をしています。また、すでに子ども司書となった生徒は自発的に手伝いをしてくれます。図書館の仲間が増えるのは嬉しいことです。

これからも本を通した生徒の健やかな成長を願っています。

## 第8回学校図書館指導員研修会

学校図書館指導員(2015年11月23日10:00)

11月11日水曜日、柏市立松葉中学校にて、第8回目の研修会(千葉県教育庁教育振興部指導課による、司書教諭及び学校図書館担当職員等研修会)が行われました。

中学校勤務の指導員は、3年社会科の授業見学、小学校勤務の指導員は体育館で実践発表に耳を傾けました。



はじめに松葉第一小学校の古谷拓子教諭と指導員小西による発表がありました。「進んで本に親しみ、考えを深めて表現する子をめざして」をめあてに掲げ、総合的な学習の環境リサーチや体育での表現活動にも指導員が本の選定に関わりました。

5年家庭科で『みそ』について調べる授業では、パンフレットを送付してもらったり、柏市図書館流通システムで本を集めたり、インターネットを活用したりして、子どもひとりひとりのテーマや授業のめあてに

かなうよう資料を収集しました。その中から必要な情報を取捨選択するための支援を行う指導員がT<sub>2</sub>として入るだけでなく、栄養教諭がT<sub>3</sub>、地域ボランティアがT<sub>4</sub>として授業に関わることで、人へのインタビューが調べ方のひとつとして、有効な手だてであると子どもたちが理解できました。時間のない中での打ち合わせに実践メモが有用であったことが質疑応答で分かりました。



続いて松葉第二小学校の高野美優教諭と指導員フォレットによる発表です。「①調べ学習での図書館活用②実践メモの活用③図書館指導員との連携」がめあてというお話し、お二人のやわらかな笑顔から互いへの信頼感が滲み出ているような印象を受けました。

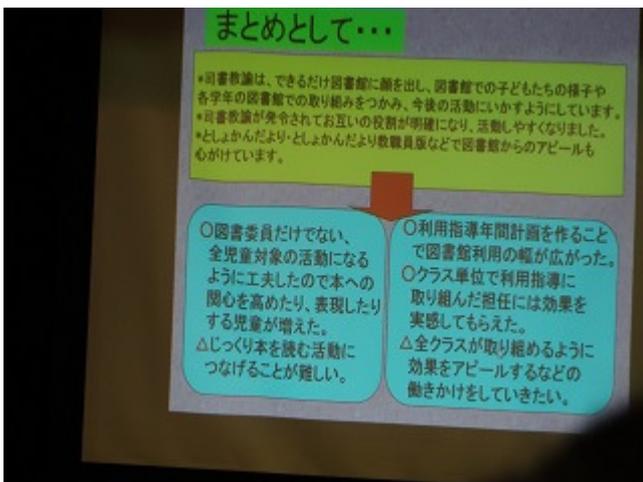
6年の仕事についての調べ学習では、調べたいことの深まりによって必要とされる本が増えたり変わったりした場合、追加で本を収集して貸し出したそうです。特に活用した本を図書館活用実践メモに記録することにより、次年度の調べ学習に必要な本の参考になることは大きな収穫です。本を貸しっぱなしにするのではなく、どのように使われたのか、足りなかったものは何かなどの追跡調査の重要性が伝わってくる発表でした。



続いて、地方自治の中での直接請求権についての授業（中学3年社会）を終えられた國貞洵教諭のお話を聞くことができました。図書館を情報センターとして捉え、本だけに頼らない授業の展開の広がりを予期させられました。本ではなく広報や統計などの公刊物やパンフレット、イベントチラシなどを指導員宮崎が収集し、新しく正しい情報を提供する役割を果たしました。資料リストを見ると全国のおもしろ条例のリストがあり、これは子どもたちを惹きつけてやまないだろうと思いました。



次は、市川や松戸など他市からいらした司書教諭や学校図書館担当職員に向けて、柏市独自の取り組みが紹介されました。充実した研修、ICTのサポート、流通システム、おすすめ本リスト、読書会の報告、パスファインダー、著作権や掲示物などの係活動・・・改めて、柏市の研修の手厚さや学校差をなくすための連携、アクティブラーニングを目指していくことなどがつまびらかにされるにつれ、柏市の学校図書館で働けることを誇らしく感じました。





「あ！また変わってる！」

風早北部小学校の図書室は、校舎の1階の端にあります。体育館や図工室、PC室に移動するときには、必ず図書室の前を通ります。そのため、毎週変わる廊下の図書コーナーを、通るたびに楽しみにしてくれている子もいます。

季節に関する本だけでなく、理科支援員さん作成の写真パネルなどが展示されることもあります。4週連続ハリーポッターが地上波で流されたときは、番組表とステッキを展示しました。その月は、シリーズ全巻が貸し出されました。



5年生が社会の「高い土地の暮らし、低い土地の暮らし」の調べ学習をしています。担任の先生の指示で、資料集や参考になる本をテーブルいっぱい広げています。残念ながら、蔵書基準に達していないため、柏市の図書館や、市内62校の小、中学校からお借りしています。担任の意向を反映させた選書をおこない、調べ学習に自校で対応できる図書室を目指しています。



### <6月30日~7月3日第1回目の新刊展示会>

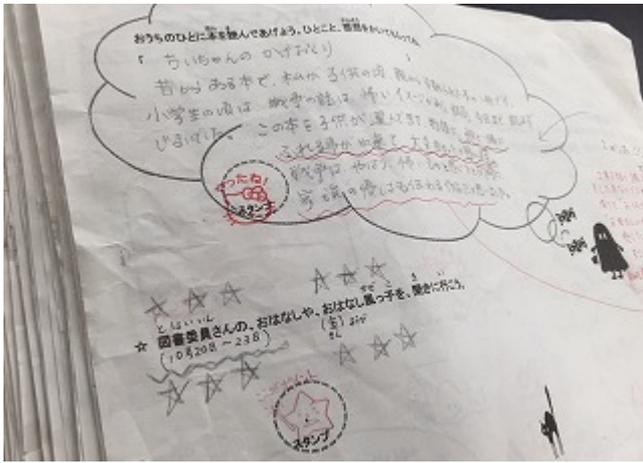
ポプラ社の「完全攻略！戦国合戦ビジュアル大図鑑」全5巻や、金の星社の「愛蔵版ハッピーになれる占いシリーズ」全3巻は、11月になった今でも、次に借りようと待っている子がたくさんいます。



映画「GAMBA ガンバと仲間たち」の原作「冒険者たち」（斎藤惇夫作，岩波書店）を図書の時間に紹介しました。児童文学の金字塔と言われている作品ですが、これまで本棚の中でひっそりと並んでいました。機会をとらえて、新しい本だけでなく、読み継がれる名作に光を当てていくことの重要性を感じます。

### <10月5日~11月6日読書月間秋のスタンプラリー>

低学年と中学年は決められた分類の本を5冊読むだけでなく、おうちの方に本を読んであげて感想を書いてもらい、おはなし風っ子（読み聞かせボランティア）か図書委員さんの読み聞かせを聞いたら完了です。保護者の方からは、嬉しい感想をたくさんいただくことができました。その感想への返信や、図書館だよりの通信欄で少しずつおうちの方とも交流しています。



おうちの方にも、おはなしの世界を共有する喜びや楽しさを感じてもらい、ご家庭でも学校でも、本を読む時間や場の確保ができることを望みます。



6年生は、国語の時間に、自分にとって大切な1冊を紹介するポップを作成中です。力作ぞろいの、ほんの一部をお借りして貼り出すと、瞬く間に貸し出されていきました。これから、またどんなポップができてくるか楽しみです。

～ようこそ、木のぬくもりに包まれた西原小図書館へ～

学校図書館指導員(2015年11月9日10:00)



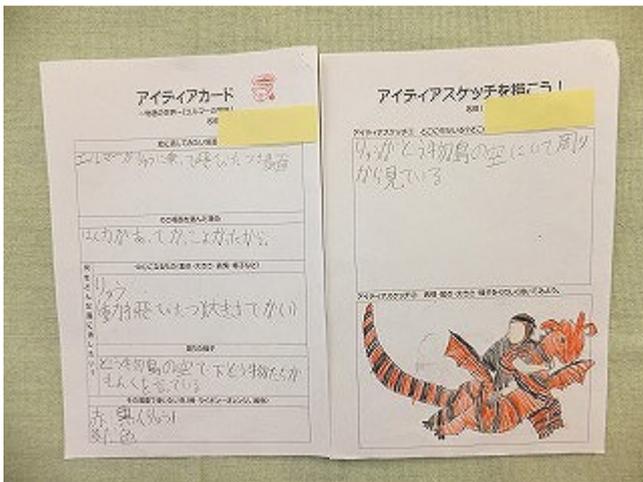
第1図書室(3～6年)



## 第2 図書室（1~2 年）

西原小には図書室が 2 つあります。どちらの図書室も全て木製の書棚が置かれ、木のぬくもりを感じます。図書室は教室に隣接し、いつも元気な子どもたちの声が聞こえてきます。休み時間になると、思い思いに本を読む子どもたちでいっぱいです。

## ☆想像のつばさをひろげて・・・



4 年生が「エルマーのぼうけん」を読み、図工で絵を描きました。図書流通を使って市内学校に協力していただき、ひとり1冊本を用意しました。

子どもたちは本を読み、まずアイデアカードに構想をまとめます。

絵にしたい場面を選び、アイデアスケッチを描きます。

どんな絵が描けたのでしょうか？



[エルマトラにあう]

[エルマーサイのつのをみがく]

こんなにステキな絵が描けました。

本を読んで感じたことを文章ではなく、絵に表現するのもいいですね。図工でも図書が大活躍です。

### ☆新刊展示会が行われました



10月中旬の3日間、新刊展示会が行われました。1クラス20分の交代制で、好きな本を読みます。子どもたちは待ちに待った新しい本に夢中です。図書委員が前日の昼休みに集まって、手際よく本を並べてくれました。図書委員作成のPOPも本と一緒に展示しました。たくさん読んでくれるとうれしいです。

人が生きるために必要なのは「衣食住」そして「読」だと思います。  
子どもたちの人生のかたわらに、いつも本がありますように・・・  
そう願いながら、これからも西原小の子どもたちに寄り添い  
ていねいに心をこめて仕事をしたいと思います。

### 「本と友だち」 柏第一小学校

学校図書館指導員(2015年11月2日 10:00)

柏一小では、10月から11月にかけて「読書 de ビンゴ」を開催中です。



今年はビンゴ達成者に渡すしおりを「しおりコンテスト」で決定。

全部で40種類、その中からさらに「校長先生賞」の3名を選びました。

みんなの力作ぞろいです。どのしおりにするか考えるのも楽しみです。

図書委員もカウンター業務・ビンゴ係で毎日大忙しです。

夏休み前の新刊展示会でも、会場準備や整頓など連日頑張りました。





子ども司書も頑張っています。今年の受講生は、4名。

今日は「ブックトークの実演」です。

緊張しながらも、しっかり自分の言葉でおすすめの本を紹介しています。

先輩の子ども司書も「読書の秋」に向けて、読み聞かせや図書クイズなどイベントの準備をしています。

#### 授業でも多くの利用がされています

先日の授業参観では2年生が「自分のおすすめの本」を、クラスみんなに紹介しました。  
1人ずつ一生懸命に発表しています。



4年・5年・6年の校外学習では、子供たちが新聞を作るとき多くの図書やパンフレットが貸し出されています。

3年生の総合「いきもの調べ」でも、多くの図鑑が利用されました。  
1年生の初めての調べ学習「はたらくくるま」の授業も始まっています。

分からないことがある時、「そうだ、図書館へ行こう」が合言葉になります。

2015年10月アーカイブ

## [学習情報センターへの一步！（増尾西小学校）](#)

学校図書館指導員(2015年10月26日10:00)

### \*新刊展示会

2学期の増尾西小学校図書館は、新しい本の展示会で始まりました。

雨の日には放送での呼びかけもあって図書館は大盛況。暑い日もクーラーのある涼しい図書館は大人気。

各自がテーブルに並べられた本を手にとって、気に入った本を近くの椅子に座って読みます。

友だちと一緒に新しい本を見たり、人気の本がないかと探す姿も見られました。



### \*学習情報センター

9月には図書館の隣のPCルームのリプレイスが行われ、今迄のデスクトップPCからスレートPCに変わりました。スレートPCはディスプレイの部分はずせば、タブレットPCとして図書館で使用することができます。

さらに図書館にも無線LAN環境が整い、1人1台タブレットPCを使用できるようになりました。加えて電子情報ボードと実物投影機も設置され、デジタル教科書やPCを使った授業も可能になりました。

さっそく4年生のクラスで、タブレットPCと本を使用して「月」の調べ学習が行われました。



学校図書館指導員が、事前に図書館内にある「月」に関する本を集めておいた中から、選んだ本で調べたことを書き写す子どもたち。



学習メニューの4年生の理科に載っているサイトや、学校図書館指導員が作成した「月」のパスファインダーのサイトから調べたことをワークシートに書き写す子どもたち。



調べが終わったグループから、情報ボードにワークシートを映して、調べてわかったことを発表します。

今回の授業は、学校図書館が学習情報センターとして機能する一歩になりました。

### \*読み聞かせボランティア「ひなたぼっこ」の活動



増尾西小学校では読み聞かせボランティアグループの「ひなたぼっこ」が活動をしています。いつもは木曜日の朝の読み聞かせ、水曜日のロング昼休みの読み聞かせを行っています。

さらに毎年10月に6年生の3クラスを対象に、「平和学習」として戦争の本のブックトークや読み聞かせを行っています。この活動はもう10年も続けられてきています。

学校図書館指導員と協力して、増尾西小学校の本はもちろん、柏市の他の学校や柏市立図書館から流通システムで本を集め、紹介した本を各クラスに2週間ほど置いておきます。

映像や新聞記事などを使い、色々と工夫をされた本の紹介を、子どもたちは真剣に聞いていました。

### [読書の秋到来！！～土小学校図書館より](#)

学校図書館指導員(2015年10月19日10:00)

### ☆秋の読書フェア開催中

いよいよ一年で一番、図書室が活気づく時期がやってきました。



図書委員と一緒にいろいろなイベントを企画しました。

読書 de ビンゴ，本のポップコンテスト，読書マラソンなどたくさん盛り込んで二か月間楽しめます♪

ステキな本とたくさん出会ってくださいね。



そして、読書の秋を満喫してください。



☆授業でもつながっています。

今年度は、「学びプロジェクト」最終年ということもあり、多くの学年の授業で図書室の本を利用いただいています。

1年生「おはなしどうぶつえんへいこう」では、動物がでてくるお話をたくさん読んで、とても立派な土小どうぶつえんができました。



「学びプロジェクト」の一環で始まった、本を読んで好きな言葉を見つける「ことばの宝箱」は児童が率先して行うようになり、一学期に一回「ことばの宝箱」コンテストで優秀者を表彰します。

みんな、宝物のようなステキな言葉を見つけていて感心します。





## ☆「おはなし給食」はおいしそう♪

毎月一回、給食とコラボしています。

お話の中に出てくる、よだれの出そうな食べものを栄養士の先生と相談して給食の献立に入れていただいています。

さあ！今月はなにかな？



## [寄っていこう！酒井根中学校図書館](#)

学校図書館指導員(2015年10月12日10:00)

酒井根中学校の図書室は、1階の職員室、事務室の隣にあります。この珍しい配置に、驚く人もいます。

生徒の昇降口に面しているのです、学校の行きかえりに必ず通るのが図書室になります。

入りやすくするために、図書室の扉をいつでもオープン（本当に寒くなるまで）にしています。



カウンターに置いている人気者「エアープランツ」。転がしておくだけでいい植物に、みんな興味津々。植物は癒してくれますね。

図書室にやって来て、みんなに可愛がられ、不思議がられ、ひと回り大きく成長しました。

#### \*働き者の図書委員\*

貸出、返却などの常時活動の他に、限られた時間の中で、本を修理したり、図書委員全員の「おすすめ本」を展示したりと、大忙しです。



委員会の度に素敵な目標を立ててくれる1年生，芸術派の2年生，カウンター業務バッチリのしっかり者の3年生に助けられて図書室は保たれています。

#### \*校内ビブリオバトル\*

2年前，図書委員会の中で始まった題して「ミニミニビブリオバトル。」そのビブリオバトルが，昨年度，校内に飛び出しました。

6月に第4回校内ビブリオバトルが開催されました。1年生にとって初めてのビブリオバトルでしたが，発表者に挑戦してくれる子もいました。司会進行は図書委員長に代わって，2年生の図書委員がしました。少しずつバトンを引き継いでいます。

今回のチャンプ本は百田尚樹の「ボックス!」（太田出版）でした。

### 【チャンプ本になった生徒さんにインタビュー】

Q.チャンプ本になったときの感想は？

A.自分の本がチャンプ本になるとは思っていなかったので、びっくりしました。

Q.どのようなことに工夫しましたか？

A.今回2回目のチャレンジでした。自分一人で喋り続けるより、観戦者と会話するようにどんどん話しかけていったのがよかったのかな、と思います。

次回の校内ビブリオバトルは、10月20日の予定です。どんな本がチャンプ本になるのか楽しみです。



\*ライトノベルを語る会\*



図書館へのリクエストも多いライトノベル。

学校図書館にあってもいいラノベってどんなもの？ラノベが好きな子に集まってもらい一緒に考えました。

自分の好きなラノベを持参したり，学校図書館にあるラノベを見たり，どんなところが好きなのかを熱く語り，検討しました。選書の参考になりましたし，もっぱらライトノベルを読んでいる子に，今後一般作品へと橋渡しする際のコミュニケーション作りのきっかけにもなり，とてもいい企画だったのではないかと思います。

#### 【今回購入した本】



\*参加者女子のほとんど知っていた"ハニワ。(HoneyWorks)"

「告白予行練習」原案：HoneyWorks 著：藤谷澄子／KADOKAWA  
音楽と連動しているようです。

\*一般図書へ移行できそうなラノベ。

「ビブリア古書堂の事件手帖」三上延／KADOKAWA

「氷菓」米澤穂信／KADOKAWA→「古典部」のお話です。

\*続けて読みたいラノベ。

「キノの旅」時雨沢恵一／KADOKAWA

### \*真夏の蔵書点検\*

夏休み中、蔵書点検を行いました。生徒ボランティアのみなさん、図書委員、子ども司書、指導員、前年度から予定を立ててくださった司書教諭、たくさんの人々の協力によって無事、蔵書点検を終えることができました。

今あるすべての蔵書を点検することで、不明本の数はもちろんのこと、これからの図書室に必要なものなどが見えてきたような気がします。



酒井根中の図書室で自慢できるところは、歴代校長先生や教頭先生の手作りの本棚があることです。その棚に本を並べてみると本がキラキラして見えます。

たくさんの人達によって支えられている図書室。改めて感謝の気持ちを忘れずに、入りやすく、利用される図書室になるように、周りの意見を聞きながらまだまだ進化していきたいと思います。

10月。読書の秋です。いろんな本を用意して、さわやかに明るく盛り上がるような図書室を目指して今日もオープンです。

## 「小さな学校大きな学び！」手賀東小図書館

学校図書館指導員(2015年10月5日 10:00)

小規模特認校3年目、児童数47人の手賀東小学校は、柏市の東端に位置し、豊かな緑に囲まれた小学校です。

校舎のほぼ真ん中に設けられた2階にある図書館では、四季折々の花の香りや虫の鳴き声を、風と共に感じる事が出来ます。

### 〈単元に合わせた学級貸出〉

毎月1回、担任の先生と話し合い実施しています。

授業時間や休み時間など、いつでも調べる事が出来ます。



### 〈4月に行われたオリエンテーション〉

全学級で実施しました。3年生は図鑑調べをしました。



〈頑張っています！3人の図書委員〉

少ない人数ですが、貸出・返却業務の他におすすめ本のPOPや本の修理，昼休みの読み聞かせの練習を進んでいます。





### 〈読み聞かせボランティア〉

今回の読み聞かせは「半日村」です。

お話に合った衣装での登場に子ども達もびっくり。いつもありがとうございます。



### 〈新刊本展示会〉

年3回に分けて本を購入しています。新しい本が来るのをとても楽しみにしている子ども達。

毎回たくさんのリクエストを出してくれます。



本が大好きな手賀東小学校の子ども達。たくさん本を読んで、お気に入りの本を見つけてほしいです。

2015年9月アーカイブ

---

### [図書室大好き名戸っ子](#)

---

学校図書館指導員(2015年9月28日 10:00)

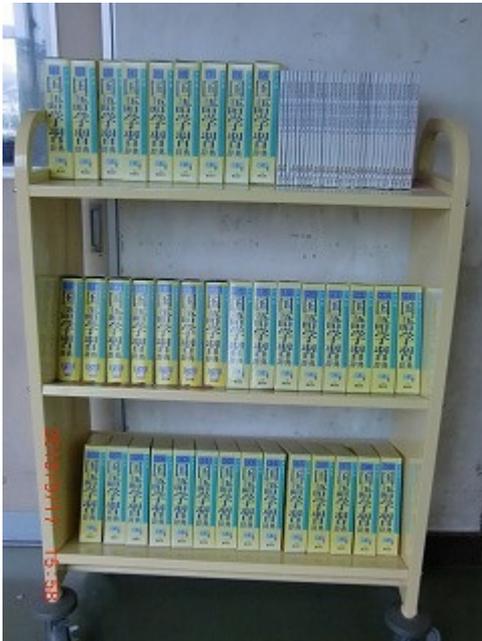
①図鑑をたくさん揃えています。

低学年でも調べることができる図鑑もあります。



低学年の廊下には「国語辞典」と「しぜんともだち」

中学年と高学年の廊下には「国語辞典」と「漢字辞典」をそれぞれ、ブックトラックに乗せ、活用しています。



②理科支援員さんと協力して、楽しく学べるようにしています。

3年生では、「秋の虫を見つけよう」の学習で、本を調べ、理科支援員さんにたくさん質問をしました。

また、一緒に校庭に出て、季節の花や草，昆虫を探しています。

6年生の廊下には、理科の「土地のつくりと変化」の関連本と地震による液状化現象を知るために、ペットボトル実験コーナーを作りました。



③図書委員さんがいつも、本を整備したり、「おすすめ本」を紹介したりしてがんばっています。

そのおかげで、名戸小の図書館は明るく、気持ち良く使うことができます。



## 2学期のスタートです。（平成27年度第7回学校図書館指導員研修会）

学校図書館指導員(2015年9月21日 10:00)

約1か月の夏休みも終わり、心機一転、2学期を迎えました。

9月7日沼南庁舎にて第7回学校図書館指導員研修会が行われました。



### **\*研修1 一学期巡回指導報告環境チェックシートの集計結果に関して\***

中島アドバイザーより、一学期巡回指導報告と環境チェックシートについてのお話がありました。



一学期学校を巡回した時に気づいたことについてどう対処していくかという例などがあり、参考になりました。

次に、年3回チェックしている「環境チェックシート」の項目を見ていきました。

本の管理の項目では、図書館としての基本的な項目なので、自分でできることは自分でやっていくことが大切ということ、コーナーでは、分かりやすく、的確で使いやすいコーナーを作ることや担当の先生から作品を借りるという方法もあることや新聞は、本よりも最新の資料であるので利用する、などの改善方法やポイントを教えていただきました。

細かくみていくと自分でできること、ほんの少しの努力で改善できる項目があることに気づきます。

客観的に図書室を点検することができる大切な手段である環境チェックシートを利用しながら、清潔で季節感のある素敵な図書館を目指し、100点に近づく努力をしていこうと感じました。

#### \*研修2 選書についてグループに分かれての研修\*



中学校は2つのグループ、小学校は7つのグループに分かれて、前期分の選書リストやリクエスト用紙などを持ち寄り、選書について話し合いました。

一人ずつ、今回の選書についてのコンセプトや悩み、購入リストの中で内容がよかった本の紹介、購入希望調査の方法、先生にお渡しする選書のお願いの文書などを紹介しました。

今まで他校のリストを見る機会はなかったので、さまざまな発見がありました。

～昼食・休憩～

昼食・休憩の時間にも係りの仕事などで、話し合いをしています。



### \*研修3 百科事典「ポプラディア」及びポプラディアネットの活用についての研修\*

ポプラ社の上原さん、吉原さんにお越しいただき百科事典「ポプラディア」及びポプラディアネットの活用について今回は、実際行っている「ポプラ社の出張授業」を再現していただきました。

調べる項目で取り上げた言葉は、導きやすい（授業がスムーズに行われるよう）厳選された言葉だということが分かりました。

ポプラ社が百科事典「ポプラディア」及びポプラディアネットによって伝えていることが明確になりました。

指導員が「ポプラディア」についての説明を授業で行うときの参考になったと思います。ありがとうございました。





#### \*研修4 中学校新国語教科書の内容検討小学校の授業支援について\*

午前中のグループに分かれての研修でした。

中学校では、H28年度改訂中学校国語教科書の内容検討をしました。変更になった単元や図書館活用単元、読書単元などを確認しました。

小学校では、9月以降、授業支援（提案）ができると思われる単元をピックアップしたり、昨年度支援した事の中からよかった支援を発表し合いました。



今回は、持ち物が多い研修でしたし、内容も盛りだくさんでした。

情報交換もでき、2学期に向けて、頑張る糧になりました。

#### 今日も図書室は光っ子でにぎやか～光ヶ丘小学校～

学校図書館指導員(2015年9月14日 10:00)

さあ、準備はいいかな？

毎日、大休憩と昼休みにはたくさんの光っ子が校舎2階の図書室に次々と集まってきます。

お目当ての本棚に行って「ああ、もう借りられちゃった～！」とくやしがる子、無事見つけて喜びいさんでカウンターに来る子、「ooの本ありますか？」と質問に来る子、今日も図書室はにぎやかです。

図書委員会さんの活動もさかんです。1学期には2回にわたっておすすめ本のPOPを作りました。イラ

スト入りでわかりやすく,展示した本は飛ぶように貸出しされていきました。また朗読班が練習を重ねたちょっと怖いおはなし会も,教室が満員になるほどのにぎわいでした。



図書室は,保護者のみなさんのボランティア活動にも支えられています。

学年や季節に合わせていろいろな本を読んで下さる読み聞かせボランティア「ひかり☆おはなしBOX」さん。

読んで頂いた本のうち,図書室にあるものを展示しています。

図書整理ボランティアさんは毎月,本棚の清掃や整理,本の修繕を行って頂いています。

整頓された本棚や丁寧に修理された本を見ることで,子どもたちにも本を大切にしよう,という気持ちが伝わっているのではと思います。



1学期末には新刊も入り,展示会を行いました。2学期の読書月間のイベントもただいま図書委員さんと計画中です。たくさんの光っ子がたくさんの本に出会えるよう,いろいろ工夫して活動していこうと思います。



2015 年 8 月 アーカイブ

---

[1 学期を振り返って・2 学期へ向かって（平成 27 年度第 5 回指導員研修・第 2 回合同研修会）](#)

---

学校図書館指導員(2015 年 8 月 10 日 10:00)

**★第 5 回学校図書館指導員研修会**

夏休みが始まり間もない平成 27 年 7 月 23 日に、第 5 回学校図書館指導員研修会が行われました。

午前中は風早北部小学校にてパスファインダーの作成を行いました。

パスファインダーは、授業を通して子供たちと図書をつなぐ重要な道しるべとなります。

子供たちにとって、資料や情報の収集、またメディア活用能力の向上を促せるような道しるべを示せるように、担当単元の理解を深め、互いに協力しながら作成していきます。



午後からは、沼南庁舎に場所を移し中澤コーディネーターによる 1 学期の実践授業のお話です。

楽しい図書館作りにおけるポイントや、空間を利用したディスプレイ、またレイアウトは大きくするなど環境面での具体的な提案が紹介され、中澤コーディネーターが指導された授業の様子が大きな画面に次々と発表されました。自校での取り組みにどのように生かせるか、またすぐにでも実践できることはないかとメモをとりながら、質問や感想をはさみながらの1時間はあっという間でした。



2学期からも中澤コーディネーターのお力をお借りしながら、授業に取り組んでいきます。

## ★第2回司書教諭・学校図書館指導員合同研修会

「わからない、もっと知りたい...そうだ！図書館へ行こう！」

「学ぶ意欲」「学ぶ習慣」を育てる学校図書館をめざして

猛暑が続く7月31日、沼南庁舎5階大会議室に市内小中学校の司書教諭と図書館指導員が一同に会しました。

連日の暑さに加え、先生方、指導員の熱気で会場内はクーラーも役に立たないほどでした。



冒頭、柏市教育委員会指導課片岡課長より、中島みゆきさんの「糸」の歌詞から、司書教諭と図書館指導員が縦と横の糸となり、子供たちの将来の支えとなりうる本との出会いを繋いでほしいとのお話がありました。



続いて、柏市立豊四季中学校の実践発表です。

「読書のジャンルを広げよう～本を通して仲間とつながる学習～」というテーマで、豊四季中学校教頭佐藤智子先生と学校図書館指導員木村裕子先生が発表されました。

"四季の貯本箱"と名付けられた9年間の読書記録ファイルや、全員が読む"豊四季スタンダード", 読書を柱にした学習単元を作り、教師自身が読書を積極的に取り入れた授業を展開し、グループ読書を行うことでSNSに頼らないコミュニケーションを実践していることなどが発表されました。

最後に、最近読んだお気に入りの3冊を記入し、紹介し合いました。



続いての実習は「体験しよう！ミニ・ビブリオバトル」です。

司書教諭の先生方がバトラーとなってビブリオバトルを行いました。先生方にはお忙しい中"冒険"をテーマにご準備いただき、興味深いお話を伺うことができました。

体験することで見えてくる課題や注意点を話し合い、自校での取り組みに活用していきたいと思いました。



午後は柏市以外での実践発表が2つありました。

「読書活動を基盤とした、読解力を育成する学習指導の研究～人物に焦点を当てたガイドブック作りを通して～」

白井市立大山口小学校若林富美子先生の発表です。

作品を何度も読み進めていく"重ね読み"の効果や、その中での発見・分析は読解力の育成に非常に有効だとのお話でした。



最後の実践発表は、白井市立南山中学校山口裕子先生と読書活動推進補助教員荒川依子先生による発表です。

テーマは「本が人をつなぐ～チームワークから生まれる授業～」です。

大山口中学校2年生の国語の授業の中でビブリオバトルを行った実践です。

実際に生徒が記入したシナリオは、構成の欄だけに収まりきらず細かな字でびっしりと書き込まれていました。

読書活動推進補助教員の役割が明確にされ、教師と生徒双方にとって重要な位置づけであったことがうかがわれます。



続いて学校図書館コーディネーター中澤孝子先生による講演です。「単元に位置づけた学校図書館活用推進の意義と実践例」というテーマで、1学期の授業実践の写真を見ながらのお話でした。複数の学校を訪問するうちに期せずして写真が溜まっていったとのことで、視覚的にも非常にわかりやすく、具体的な内容はとても参考になりました。

盛りだくさんの研修、最後は中学校区での取り組み「スリーステッププロジェクト」についてです。授業実践・読書活動・マニュアル改訂の3チームに分かれて、2学期の実践に向けての具体的な話し合いがされました。昨年度から始まったこの取り組みは、3年間ですべてのプロジェクトに関わります。和やかな雰囲気の中、司書教諭・図書館指導員ともに活発な意見の交換が行われました。

暑さはまだまだ続きますが、今日の研修を糧とし2学期からもチームワークを高めて活動していきたいと思いを新たにしたい一日でした。

### 1学期を終えて～柏第五中学校図書館～

学校図書館指導員(2015年8月3日 10:00)

季節外れの雪で始まった2015年度も、あっという間に1学期を終えました。



柏五中の図書館は、特別棟の2階にあります。

指導員の在室日が、去年の週2日から倍の4日になり、放課後の開館も増えました。



館内でパソコンが使えるようになり、調べ学習など自由に活用しています。



5月には、1年生6クラスでオリエンテーションが行われました。

ゲストに教頭先生を迎え、ブックトークをしていただきました。  
先生が紹介して下さった本は、すぐに貸出中となっています。

6月後半には、1回目の本の納品があり、地域ボランティアさんの協力を得て、ブックコートをしてから展示会となります。

みんなのリクエスト本はもちろん、授業で役立つ図書をたくさん並べることができました。大切に、楽しんでくださいね。



図書委員さんは、縦割りのクラスごとに昼休みの当番が決まっています。

今回は、そのシスタークラスで協力し、分類ごとに貸出数の少ない本を選んで「おすすめ」ディスプレイをしてみました。

中学校生活はとても忙しく、あっという間に時間は過ぎていきます。

貴重な時間を大切に、そして有意義に過ごせるように、図書館を有効に活用してくださいね。

2015年7月アーカイブ

学校図書館指導員(2015年7月27日 10:00)

手賀西小学校は創立130年を迎える伝統のある学校です。

全校生徒約150人。昨年の貸出し冊数が一人平均75冊と、とにかく本が大好きな手西っ子たちです。

1, 2年生の教室を通り過ぎたつきあたりにある部屋が図書室です。



【おすすめ本がいつも気になります】

児童が毎日通る階段の掲示板に、図書委員のおすすめ本が掲示してあります。

この本を読みたい！と図書室ではおすすめ本コーナーが大盛況です。





【授業でも本は活躍しています】

低学年の授業では、単元導入時に関連本の読み聞かせや、教科書に掲載している本を紹介しています。高学年には調べ学習時や、国語だけではなく社会や図工などでも本は大活躍です。



【学年交流が自然とできます】

5月に全校宿泊学習をしている事もあり、手西っ子たちは学年問わずみんな仲良しです。図書室で会っても、自然と同じ机に座り読書をします。時には高学年が低学年に絵本を読み聞かせする微笑ましい姿が見られます。



これからもたくさんのお本とふれあってくださいね。

### 高田小図書室より～6月,7月の図書室～

---

学校図書館指導員(2015年7月20日 10:00)

高田小には図書室が3つあります。

低学年専用の通称いこいの部屋ではかわいいふくろうがお出迎え。

絵本の森でゆっくり読書できます。



6月は雨の多い月。

雨が降った日の昼休みにはしっとりと図書委員さんのお話会が行われます。



今日のお話は「あめふり」さすが図書委員さん！  
本のセレクトもばっちりですね。



高田小では毎月図書の本と給食のメニューのコラボレーションを  
行っています。



6月は筒井頼子作,林明子絵「はじめてのおつかい」より  
みいちゃんの買ってきた牛乳で作った牛乳プリンが出ることになりました！

1, 2年生全クラスで読書会も行い,「はじめてのおつかい」の世界を楽しみました。

林明子さんの他の作品も図書室に展示しみんなでたくさん読みました



給食のプリンは本当においしかったです。  
栄養士さん、調理員さんありがとうございました。

みいちゃんの赤いスカートをイメージしてオレンジソースもかかっていました。

夏休み前に新刊展示会も行われました！

図書委員さんの書いたPOPが展示会を盛り上げます。



新しい本にわくわくの高田っ子たち。

夏休み貸出しでは新刊はあっという間になくなってしまいました。

いよいよ夏休み・・・たくさんの本に出会えますように。

本を通して笑顔が広がります！～柏六小図書館～

学校図書館指導員(2015年7月13日 10:00)

柏六小の図書館は、3階建校舎の2階、ちょうど学校のおへそのようなところに、9類の本がある図書室と、0～8類の本がある調べ学習室が並んであります。

**[活気あふれる休み時間]**

どの教室からも近いこともあり,休み時間に入って5分でこのにぎわい!!貸出カウンターには図書委員さんがしっかり来ています。



### [授業での活用]

調べ学習室で,3年生が図鑑の使い方を学んでいます。



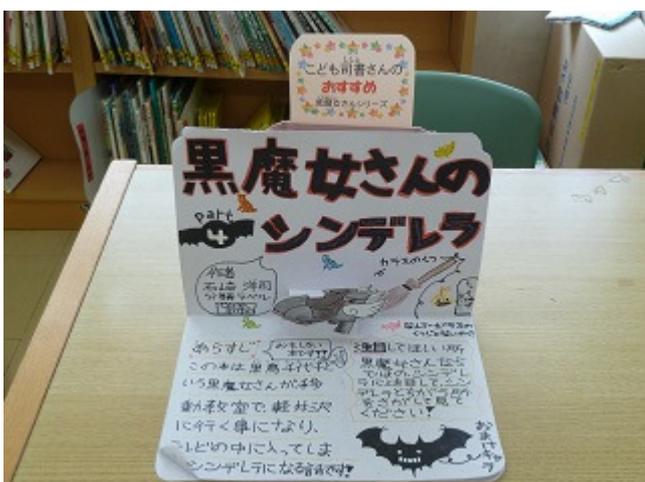
もうすぐアンデルセン公園に行くところだった2年生は,図書の時間にアンデルセンのおはなしを紹介してもらいました。この日は2冊貸し出せる本のうち,1冊はアンデルセン以外でも,グリム・イソップなど,外国のお話を借りてみることにしました。

## [図書委員さんと子ども司書さん]



図書委員会のメンバーは、いつも欠かさず貸出のお手伝いに来てくれます。

この日は1学期最後の図書委員会の日。2学期に行う読書スタンプラリーのアイデアを考えた後、本の整理も頑張ってくれました。



子ども司書さんがおすすめする本が、去年は校内人気№1でした。

今年も、新たに3人が子ども司書講座を受けています！！

## [読書マラソン]

6月8日～30日まで読書マラソンが行われました。0～9類の本を1冊ずつ読むと完走です！

普段あまり読まないような本に出会える良い機会になりました。



これからも、読書好きな子どもたちが増えるよう活動していきます。

## [ようこそ！南部中学校へ](#)

学校図書館指導員(2015年7月6日 10:00)

### 1. みんな本が大好き！



扉を開けると今月のディスプレイがみなさんをお迎えします。

4月は本屋大賞を受賞した『鹿の王』とドラマ化決定の「守人シリーズ」。

5月は歴代本屋大賞を特集しました。

『鹿の王』は上下ともあっという間に貸し出されました！



2. 「中高校生新聞」と「柏市民だより」で新着情報をお届け！



3. 国語の教科書で紹介している本は学年ごとに揃っています。



4.窓いっぱい金木犀の枝が広がり爽やかな風が通り抜けます。



5.お友達は何を読んでいるのかな？

先生方のご協力により1，2年生で「NDCで自己紹介」をすることができました。  
ワークシートを3冊分完成させてくれた子もいます。

せっかくなので、全員分コメントを添えて、廊下に掲示しました。



## 6. 図書委員はカウンター当番だけでなく、POPも作ってくれます！

普通教室から少し離れていますが、たくさんの生徒が利用してくれる居心地のいい図書室を目指してこれからもみんなで頑張ります！

2015年6月アーカイブ

---

### 学校図書館活用授業の支援（平成27年度第4回研修）

---

学校図書館指導員(2015年6月29日 10:00)

今年の第4回学校図書館指導員研修は、土中学校・旭小学校・十余二小学校・土小学校の4会場に分かれて行われました。

このうち、旭小学校には、中部・東部地区の小学校担当指導員が集まりました。

#### 【学校図書館活用の支援】

～2年生国語～

#### 〈授業見学〉

2年1組の国語の授業を見学させていただきました。

まずは、担任の小島先生が前時までの学習を振り返り、「きつねのおきやくさま」に出てくるきつねについて話し合いました。



次に,他にどんなきつねのお話の本があるか,図書室に探しに行きます。  
手には,指導員が作ったきつねの出る本のリストを持っています。  
迷っている子どもには,指導員がアドバイスします。



本を選んで,教室に戻った子から,静かに読みます。  
早く読み終わった子は,「どくしよのきろく」にも本の題名・ページ数・感想など記入します。



一人ずつ、自分が読んだ本に出てくるきつねがどんなきつねか発表しました。



最後に、「きつねのおきやくさま」のように繰り返しのある物語を指導員が紹介し、「三びきのやぎのがらがらどん」の読み聞かせをしました。

### 〈検討会〉

授業見学の後には、第1図書室で検討会を行いました。



アドバイザーの中澤先生からは、「どんなきつね？」という質問は簡単そうで難しい。子どもたちが、言葉に出しやすい質問をしてあげるとよいのでは、というアドバイスをいただきました。

また、単元が終わってから関連する本に触れるのではなく、最初からきつねの出ってくる本を読ませておく、並行読書の大切さについて、お話がありました。

アドバイザーの中島先生からは、この本はooなきつねだ！！とすぐ出せる指導員、先生から探してほしいと言われた本を、粘り強く探し出せる指導員であってほしいというお話がありました。

### 〈パスファインダー作り〉

検討会が終わると、パソコン室に移動して、パスファインダー作りをしました。指導員がペアになって作成しているので、これまでお互いが行った作業をチェックしあいました。

旭小学校では、普段から5分でもいいので、静かに読む、「静読タイム」という取り組みや、読んだ本を「どくしよのきろく」に残す取り組みをしています。そんな日々の積み重ねが、今日の授業の中でも生かされていました。

また、「読み聞かせをします」と行ったときに、さりげなく小さなガッツポーズをした男の子をみて、指導員の海老原先生が子どもたちに親しまれているんだなあと感じました。

旭小学校2年1組担任の小島先生、また他の教職員の皆様、指導員の海老原先生、ありがとうございました。

## みんなの笑顔と活気でいっぱい！～松葉第二小学校図書館～

学校図書館指導員(2015年6月22日 10:00)

松葉第二小学校の図書館へようこそ。

入口にもいるこのフクロウくん、図書室内の分類表示や掲示物など、いろいろな場所に登場します。



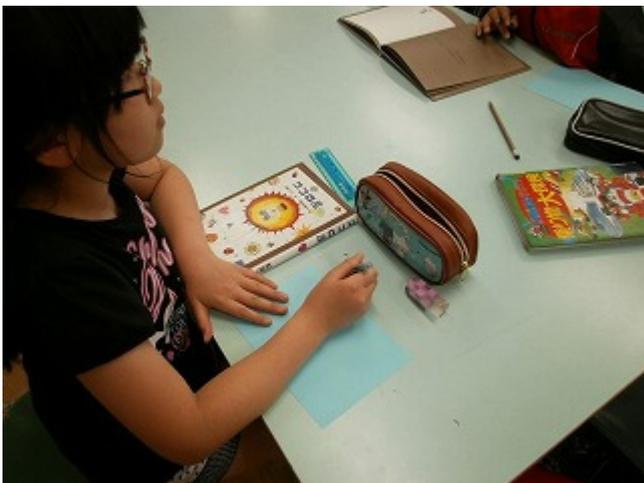
松葉二小の図書室はいつも活気にあふれています。

その中心となっているのは、もちろん図書委員の皆さん！

貸出しカウンターの当番でない委員さんも毎日のように図書室へ来て、本の修理や掲示物の作成を手伝ってくれています。



月に1度ある委員会では、本の宅配便でクラスの皆に読んでほしい本を相談しながら選びます。図書委員おすすめ本のPOPも書きました。



松葉二小には、本の読み聞かせボランティアのお母様方もいらっしゃいます。絵本やパネルシアター、歌や伴奏も入った楽しい読み聞かせで児童を楽しませてくれます。



ボランティアの皆さんは、本の読み聞かせの外部講習会などにも参加してその情報を交換し合い、パネルシアターなども手づくりされて大変熱心です。

読み聞かせの後には本の修理や掲示物の作成もお手伝いして下さい、松葉二小には無くてならない心強い存在です。

松葉二小の皆が素敵な本にもっともっと出会えるよう、力を合わせて活動して行きます。

今年は館内の季節の装飾もはじめたこともあり、これからの一年がとても楽しみな酒井根西小です

学校図書館指導員(2015年6月15日 10:00)

4月から司書教諭の先生が変わり、図書委員会の児童もかなり入れ替わったこともあって去年よりちょっとパワフル!?

図書委員会での意見も活発に飛び交っています。



図書委員会のイベントも去年と大幅に変わりました。

その一つがはじめての「しおりコンテスト」開催。

いったい何人くらいの方が応募してくれるのか不安なスタートでしたが、期日半ばで100枚超え。

児童数は300を切っていることを考えるとすごい数です。

クラス全員で参加してくれたところもありました。

あと10日ほどあるので最終的に何枚いくのでしょうか。

しおりにして2学期のビンゴの景品になるのですが、素敵な作品が多くて嬉しい悲鳴をあげています。



図書館前の廊下にも、委員会用の掲示板ができました。

今はしおりコンテストのポスターが貼ってあります。

今後コンテストの結果や委員のおすすめ本などの掲示を計画しています。

掲示板の下には会議机を置いて、4月から先生方のおすすめ本を掲示しています。

たまに手に取って見ている人がいますが、借りていく人はまだいません・・・

借りてくれると嬉しいなあ。



これからの一年がとても楽しみな酒井根西小です。

心新たに！柏第五小学校，活動開始！！～柏五小～

学校図書館指導員(2015年6月8日10:00)

**【図書館本格始動】**

総勢 942 名の柏第五小学校。

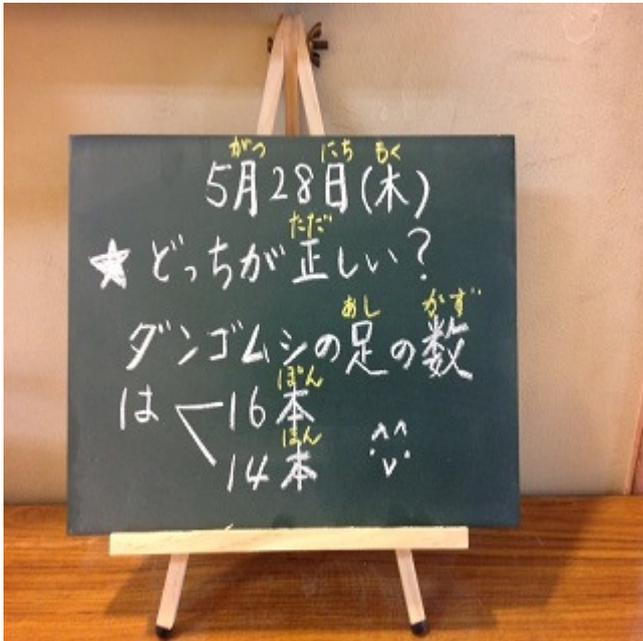
子ども達はオリエンテーションを終え，

第1図書室・第2図書室とも本格的に動き出しました！



**【ミニ黒板】**

図書室前に置いている私のミニ黒板も，毎日欠かさず更新中です。



「今日は何の日?」や「クイズ」, 「花言葉」など内容は様々ですが, 1番人気は, やはり「クイズ」でしょうか。

#### 【調べ学習と自由読書】

授業では, 調べ学習や自由読書にと, 本が大活躍です!

3年生のあるクラスでは, 自由読書中, 誰一人おしゃべりをする事なく, 全員が読書に夢中でした。あまりに素敵な光景だったので, 写真を撮らせていただきました。





### 【お昼休み】

またあるクラスでは、お昼休みにも進んで図書室に足を運び、調べ学習をしていました。

### 【おすすめ本コーナー】

廊下のおすすめ本コーナーも、図書委員さんや読書クラブの活動開始とともに、少しずつ活気づいてきました。



図書室前の廊下にある棚が、おすすめ本で一杯になる事がとても楽しみです。

### 【新聞に興味を持ってもらうために】

なかなか関心を持ってもらえなかった新聞コーナー。

読んでみると、おもしろそうな記事がたくさんあります。

子ども達にもぜひ読んでもらいたい！！

図書委員の子ども達と一緒に、いくつかの記事を切り抜きました。

そしてその記事を廊下の掲示板に貼ってみたところ、やはり通りかかる子ども達の目に留まる様子です。今年度は新聞を読む子どもの姿を見ることができるかなあ・・・。

これからも、柏五小図書館は一步一步前進して行きます！

## 四中図書館 2015 スタート！

学校図書館指導員(2015年6月1日 10:00)

### \*オリエンテーション\*

2015年度の開館とともに、1年生は図書のオリエンテーションをおこないました。

図書館の使い方や本の並び方、ラベルや奥付、著作権についても学びました。

また、特別ゲストに校長先生をお迎えして、おすすめの本やお話しをうかがうこともできました。



30年以上も大事にされている本を紹介してくださった校長先生。

「今でも時々読み返します」と、本から得たことを実体験も交えてお話ししてくださり、生徒たちも聞き入っていました。

皆さんにも、いつまでも大切にできる一冊の本との出会いがありますように・・・。

そして、そんな出会いができる図書館にして行きたいと思っています。



## \*あなたはどの図書館が好き？\*

5月のテーマは'図書館'

図書館にまつわる本を集めて展示してみました。

只今，9冊貸し出し中！

四中図書館の物語も，素敵に紡いで行きたいです。



## \*子ども司書も活躍中\*

本のエキスパート。子ども司書の生徒たちがおすすめ本のPOPづくりをしています。

たくさん借りてもらえるよう，目を引く文字や文章，構成にも工夫を凝らし，楽しみながら作成中。

6月の子ども司書イチオシ本コーナーに，こうご期待！

## \*毎朝の10分間\*

ページをめくる音のみが聞こえる時間。朝読の時間です。

毎朝10分間を3年間。とても貴重で豊かな時間です。

その朝読の時間に，各クラス学期に1~2回ずつ読み聞かせや本の紹介をしてくださっているのが，読み聞かせボランティアさんです。

中学校ではめずらしい読み聞かせ活動は，もう10年以上も受け継がれ，生徒たちと本との架け橋となってくださっています。

いくつになっても本を読んでもらうのはワクワクします。

この日は，短編集の中の一編を読んでもらいました。

もっと聞いていたい～。次回が待ち遠しいです。



**\* 授業でも \***

各学年の国語の教科書に載っている本の棚。そして、現在学習している単元の関連本コーナーです。授業でも活用される場所として、学ぶ意欲に応えられる図書館が目標です。



ひとりと一冊を大切に、図書館を後にする時、知識や心にそっとお土産を渡せる図書館。未来を生きるパワーをはぐくめる図書館を目指して、今日も開館しています。

学校図書館指導員(2015年5月25日 10:00)

平成27年5月12日沼南庁舎にて第3回学校図書館指導員研修会が行われました。

4月の研修から約1か月、開始前のわずかな時間でも指導員同士の情報交換が行われます。  
諸連絡のあと、さっそく研修が開始されました。



### 研修（1）学校図書館の選書についてパスファインダーについて

今年度は小学校の教科書が変わりました。

学校図書館図書選定の基本的手順を守りながら、国語の教科書に紹介されている本、調べ学習用の本などをしっかり選書していきたいと思います。

今まで作成してきたパスファインダーを今年度はすべて見直すことになりました。

学校図書館の財産であるパスファインダー。地区ごとに担当を決め見直しを図り、新しくより使いやすいパスファインダーに生まれ変わります。

### 研修（2）新刊展示会とパスファインダーの確認

午後からは2グループに分かれ研修を行いました。

何度見てもワクワクする新刊展示会、パスファインダーは新しい教科書と照らし合わせて内容を確認しています。



### 研修（3）司書教諭との合同研修「学ぶ意欲」「学ぶ習慣」を育てる学校図書館を目指して



総勢 120 名を超える司書教諭と図書館指導員が集まる姿はまさに壮観。

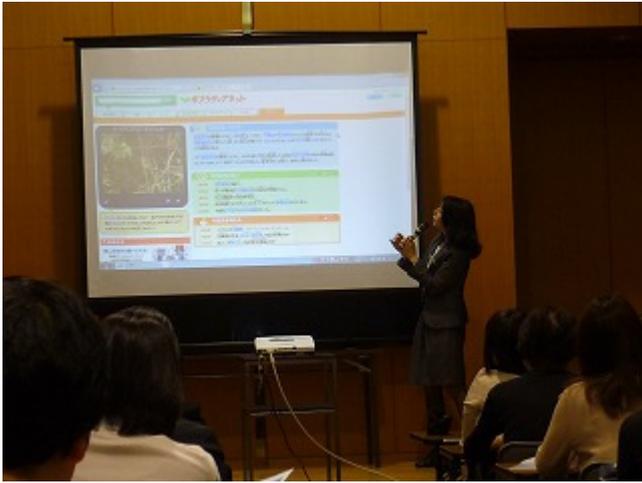
片岡指導課長の「子どもたちの学ぶ意欲を上げていくために、司書教諭と図書館指導員が協力して本と子どもとを結ぶ架け橋となってほしい。」という言葉に一層身が引き締まります。

岩田統括リーダーからは、「自校の図書館の特色（ウリ）を3つくらい考えてほしい」

中澤コーディネーターからは「学校図書館は学校教育の中核である」などのお話をいただきました。

その他には

高柳中学校遠藤先生、松浦指導員による実践報告発表、ポプラディアネットの活用について、今年度のスリーステッププロジェクトに向けての中学校区での話し合いなどが行われ、27年度の学校図書館が本格的な活動を開始しました。



成果と課題をたくさん持って、また明日から指導員一人一人がそれぞれの学校で日々研鑽を積んでいきます。

## 2015年4月アーカイブ

---

### 完全1人1校体制でのスタート（平成27年度第1回・第2回研修）

---

学校図書館指導員(2015年4月22日 14:31)

#### **\*第1回研修会**

平成27年4月6日に、第1回柏市学校図書館指導員研修会が行われました。

今年度は図書館指導員の念願であった、完全1人1校体制でのスタートを迎えることができました。

図書館指導員には新しいメンバーが6名加わり62名となりました。図書館指導員のリーダーも1名増えて8名になりました。

1校あたりの図書館指導員の勤務日数も増え、小学校は週3日～5日勤務、中学校は週2～4日勤務となりました。

さらに、以前からご指導頂いている中澤孝子先生が学校図書館コーディネーターとなられて、学校に向けて図書館を活用する授業の推進を担当されます。

また中島史子先生は学校図書館アドバイザーとして、各学校を回って図書館指導員への指導を担当されます。



最初の採用通知書の交付の後，河原教育長より柏市の教育の4つの柱の内，図書館指導員はその内の2つに関わっており，「学ぶ意欲・学ぶ習慣づくり」にむけて貢献をして頂きたいとお言葉を頂きました。続けて片岡指導課課長からもお言葉を頂きました。



午後からの研修では，指導課副参事の梅津先生よりこれからの20年に向けて，子どもたちに「学ぶ意欲・学ぶ習慣」を，授業における図書館活用を通じて培っていかねばならないとお話がありました。

## \* 第2回研修会



第2回研修会は、コーディネーターの中澤先生の講義から始まりました。

図書館指導員が1人でも多くの先生方とつながって，本が好きな子どもを育てるために頑張りましょうと励まして頂きました。

午後からの研修では、アドバイザーの中島先生よりオリエンテーションについての説明がありました。その中で、中島先生とリーダーによる、小学校と中学校のオリエンテーションのデモンストレーションも行われました。



図書館指導員は4月の学校勤務が始まると、担任の先生と一緒に各クラスのオリエンテーションを実施します。デモンストレーションで、リーダーが演じる図書館指導員を各自が自分に置き換えて真剣に見ていました。



次に、教育研究所の山口祥子指導主事より、特別支援の視点からの子どもとの接し方についてお話をして頂きました。

受容と許容の違いやほめることの大切さ。行動は正しても、子ども自身を否定しないことなど、日頃なかなか聞けないお話を聞くことができました。

昼食後には、経験者別に研修が行われました。



新人の図書館指導員は基本的なPCの使い方の講習。



2年目の図書館指導員は進級処理についての再確認。

3年目以上の図書館指導員はオリエンテーションでの本の紹介を、小学校と中学校のグループに分かれて披露しました。



## \*新人研修会

新人の方のみ半日研修が行われました。

I Tサポーターの本間さんより、進級処理についての説明が行われました。

進級処理は指導員が担当校に勤務した初日に行うP Cの事務処理です。



皆さん真剣に画面を見つめて、本間さんの説明を聞きながらしっかりとメモをとっていました。

この研修が終われば、いよいよ新人の方も図書館指導員として担当校での勤務が始まります。

1つの学校に専任できる喜びと責任を持って、図書館指導員62名がスタートしました。

## [「一年間の締めくくりとして」\(平成26年度第10回研修\)](#)

学校図書館指導員(2015年4月6日 10:00)

平成27年3月23日、第10回学校図書館指導員研修が行われました。

総勢60人で4月のスタートを切った私たち図書館指導員の、今年度最後の研修です。

一年間、テーマを基にグループワークに取り組んだり、「こういう時、どうするの?」と悩みを相談したり、お互いに学び高め合ってきました。

### 研修1「実践発表」

今年度、力を入れた実践、児童・生徒の力がついた実践などを、3分程度にまとめ報告しました。



小学校（3つのグループ）・中学校別に部屋に分かれ、一人ひとりの発表に耳を傾けました。

とても参考になる実践ばかり・・・

「ぜひ来年度、自分がやってみたい！」

「準備はどのようにやったらいいの？」

と質問が飛び交い、時間が足りなくなってしまうほどでした。

「棚プレートの工夫」



「絵本の配置をマグネットで」



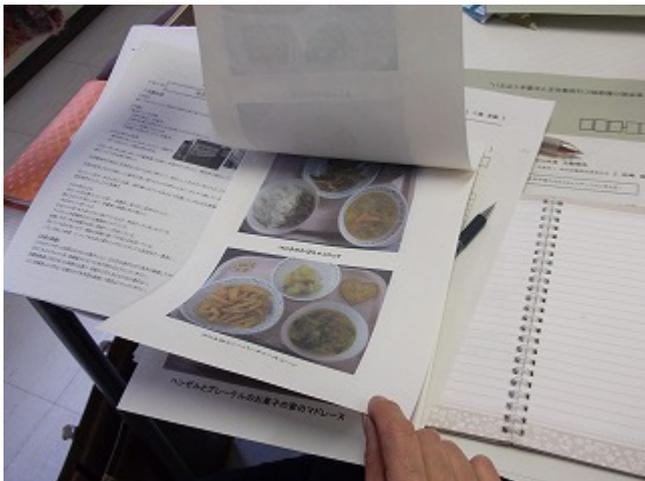
何が学校図書館活用につながるのか・・・探して見つけてきました。



自分の一年を振り返る時間！



## 「給食と図書のコラボレーション」



## 「新聞の活用」



## 研修2「講評」

午後の部は、梅津統括リーダー、中澤アドバイザー、中島アドバイザー、中田指導主事より、講評を頂きました。



## ◇学校図書館の役割

児童・生徒に「伝え合う力、自分を発信する力、知識を広げる力」を身につけさせること。

「読みたい気持ち」

「知りたい気持ち」に応える，人と人を結ぶ広場としたい。



◇選書・環境整備

学習に役立つ本と使われる本の把握に力を入れる。

コーナーなどの設置で図書が生きてくるように工夫する。



また今回の実践発表について、「自信を持って伝えている」とお褒めの言葉も頂きました。緊張していた私たちも、ほっとした気持ちになりました。



残念ながら、今年度で退職される3人の指導員から、ご挨拶がありました。涙のお別れとなりましたが、今後にご活躍されるよう、皆で応援したいと思います。

～お疲れさまでした～

来年度は、一校に一人体制となり、62人でスタートを切ります。

「目標を持って良い書物を読むことは、人生を豊かにする」

このことを、しっかりと伝えていける図書館指導員を目指して、皆で協力してステップアップしていきたいと思います。